

# 死の臨床に活かすコミュニケーション ～スピリチュアルケアを目指して～ アドバンスコース

教育研修委員会では、死の臨床に活かすコミュニケーションをテーマにワークショップを開催し、高い評価を得ております。

今回は、繰り返して参加している方を対象に、教育研修委員とのロール・プレーを中心としたアドバンスコースとなります。

更なるレベルアップを目指す方のご参加をお待ちしております。

**日時：2025年3月8日(土) 13:00～17:00**

**場所：オンライン** (Zoomを使用して行います)

**内容：ロール・プレー** (教育研修委員が患者役をします) ディスカッション

**対象：下記の2つの条件を満たす方**

① これまでに本ワークショップに2回以上参加したことがある方

② 「死の臨床に活かすコミュニケーション」の本を持っている方

**定員：10名程度**

**申し込み方法：**

① 右下のQRコードから申し込みください。

② **申し込み期間 2024年12月23日～2025年1月31日**

③ 2025年 2月7日までに、参加の可否をメールでお伝えします。

④ 参加決定後に、参加費の支払いをお願いします。

**参加費：オンライン特別価格**

日本死の臨床研究会 会員 1,000円 非会員 3,000円

## 学習目標

- 1) 一般目標 (General Institutional Objective, GIO)  
緩和ケアのプロとしてターミナルケアの現場でのコミュニケーションに熟達するために、必要な知識・技能・態度を身につける。
- 2) 個別行動目標 (Specific Behavioral Objectives, SBOs)
  - (1) コミュニケーションの基本となる、観察・傾聴・確認・共感について理論を述べる。
  - (2) 観察・傾聴・確認・共感の基本的技術を演じる。
  - (3) 緩和ケアの現場での観察・傾聴・確認・共感を得る態度を演じる。

参加申し込みはこちらから↓



問い合わせ先: mskngsw2669@gmail.com

日本死の臨床研究会 教育研修委員会 長澤